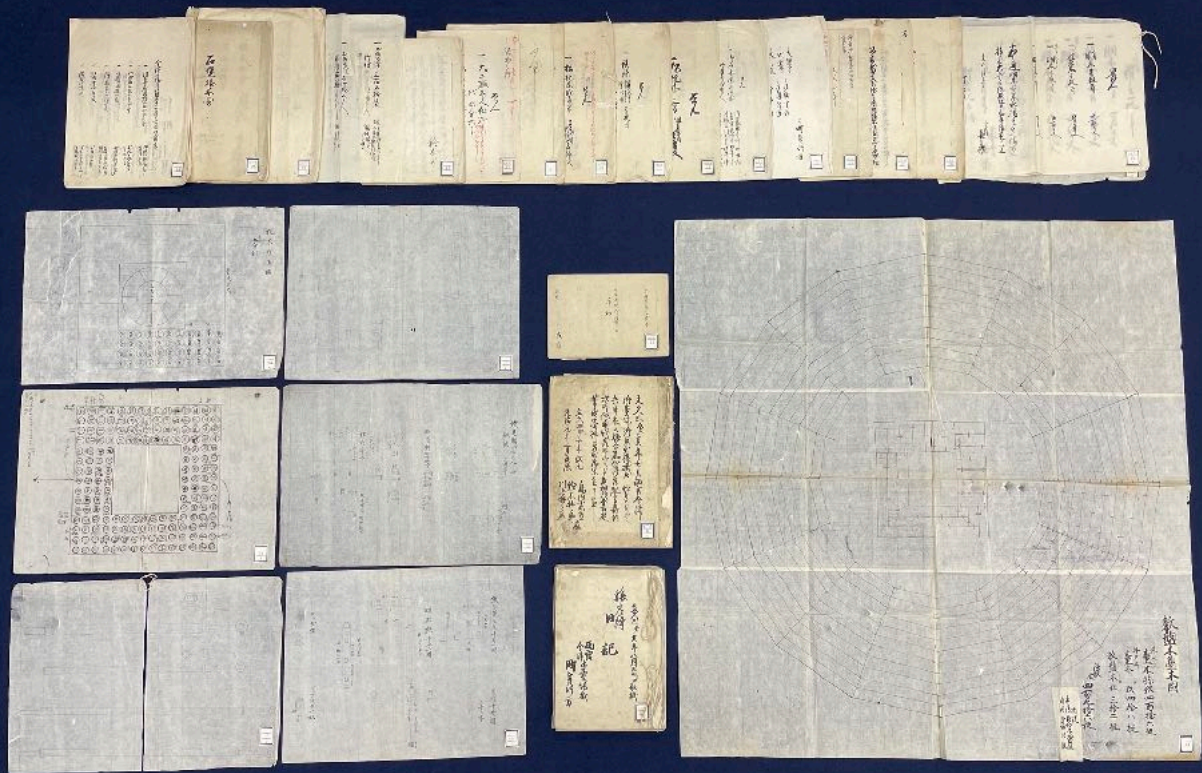


西宮・今津御台場築造関係史料

ニシノミヤ・イマツオダイバチクゾウカンケイシリョウ



指定日：令和4年(2022)6月23日 種別：古文書

文久3年（1863）から慶応年間（1865～1868）にかけて江戸幕府が実施した、西宮町及び今津村における御台場築造に関する史料。江戸時代末期、外国の脅威に対処するため、幕府は大阪湾防備の強化を図った。中でも、今津・西宮・湊川崎・和田岬には、石堡塔と呼ばれる円筒形の砦と外郭を備える洋式台場を築造した。本史料は、幕府による西宮・今津御台場の築造にあたり、大坂町奉行所から現地に派遣され、工事を監督した、御台場掛町奉行方与力・同心の日記を核とする史料群。石堡塔の基礎工事の実態を知る貴重な史料です。